

令和3年度会長 板村勝正



本年度教育後援会会長を拝命致しました板村と申します。会員の皆様には日頃より教育後援会の活動に多大なる協力、ご支援を賜り、心より感謝申し上げます。歴史と伝統ある福井工業高等専門学校 教育後援会会長は身に余る大役ではありますが、責務を全うすべく、微力ながら全力を尽くす所存です。皆様どうかよろしく願い申し上げます。

さて、昨年より世界はコロナウイルスによるパンデミックに陥りました。そして、今、私たちの生活は激変し、経験した事のない社会となっております。元の生活に戻るには数年かかるかも知れません。しかし、私たちの行動一つ一つでこの難局を乗り越えられます。落ち込んだ業界も手探りながらではありますが、新たなビジネスモデルへの変革が求められています。学校に於かれましても昨年は手探りで大変な一年だったのではないかと思います。今年に入っては社会も良い意味、悪い意味にもコロナに慣れ、意識が低くなりがちです。しかし、学生の皆様は自分自身の行動に責任を持ち高専生活が社会への準備段階と考え、行動して頂ける事を願っております。

私には今でも忘れられない恩師の言葉があります。それは「学校で学んだ事を活かせる仕事に就ける事は非常に幸せな事」というものであります。高専生の皆様にはそのチャンスがあります。高専で高い知識、技術を学び、また自由度が高い学校である事から他校と違い自主性も学ぶ事が出来ます。それこそが企業が求める人材であります。福井高専、基本理念である「優れた実践力と豊かな人間性、創造性を備え、社会の多様な発展に寄与できる技術者を育成する」これこそが福井高専。学生の皆様、これからの人生を豊かにするには今をどのように行動し、考え、学ぶかで決まります。今を一所懸命に学生生活を楽しみませんか。そして、先生の皆様も学生に寄り添いながら個人の成長を促して頂けませんか。

本年度も手探りの行事ごとで教育後援会としても少しでも学生の皆様のサポートが出来るよう、学校と相談しながら対応して参ります。会員の皆様に於かれましてもご理解、ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。